学識者に聞きました！物流の果たす役割・未来 49人へのアンケート

物流は、多くの可能性を秘めている。近年では、データ面での研究が特に進んでいる印象があるが、それ以外のさまざまな知見も物流の発展に役立つはず。本紙では学識者100人に物流のイメージや生かせる知見を聞くアンケートを実施し、50人（有効回答49人・無効回答1人）から回答を得た。物流の重要性を認識する一方で、業界の厳しさを心配する声もあった。寄せられたアドバイスを含めて回答を一挙掲載する。（回答は明らかな誤字・脱字の修正と新聞表記の用字などに合わせる以外は極力原文通りに掲載、無回答は省略）

質問項目

（1）物流に対するイメージ
（2）物流への要望・期待
（3）物流との接点・エピソード
（4）研究で物流に生かせる知識

※回答は読みやすさを考慮し長さ順に三つのグループに分けて、それぞれ50音順とした

小野　富三人
大阪医科薬科大医学部
生理学教室教授

質問1
（物流業界の現状を説明した）添付書類の内容も報道で見聞きしますし自宅などにも時間を守って配達してもらう様子を見て大変だなと思っています。

質問2
もっと消費者や荷主に甘えてもいいと思います。

質問3
海外から研究室を移転する時も、税関の手続きなども含めてお世話になりました。仕事がきっちりしていて感心しました。

質問4
生物の移送など特殊な形態のものを利用します。特殊な技術なので貴重です。

『輸送経済』2026 年 10 月 13 日号掲載（発行元許諾済）